昭和十九年七月

遞信局通信官署職員
定員定率經理內規改正草案

業務局郵務課

45

目次

一、經理內規改正草案

二、通牒案

三、附屬調書

1.改正ノ理由及目的

2.改正ノ要旨

參考

定員定率經理ト現員現給ノ比較

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

逓信局通信官署職員定員定率經理内規改正草案

第一章　總則

第一條　逓信局及通信官署（在外局及無集配特定局以下ノ局所ヲ除ク）職員ノ定員竝ニ俸給給料ハ別ニ定ムルモノノ外本内規ニ依リ之ヲ經理スベシ
本内規ニ依リ難キ特殊ノ事由アルトキハ逓信局長其ノ事由ヲ具シ認可ヲ受クベシ

第二條　本内規ニ於テ職員ト稱スルハ左ニ掲グルモノヲ謂フ
判任官（局課長、主幹、主事補ヲ含ム）、雇員、特務雇員、傭人

第三條　職員ノ定員ハ逓信局區内ヲ通ジ別ニ定ムルモノノ外事業別（逓信局職員ハ部課別）官職別及職務別（主事、主査、監視員及取締役ヲ職務定員ト謂フ）ニ之ヲ令達ス（本條ノ定員ヲ令達定員ト謂フ）
定員令達ノ際ハ職員俸給給料ノ屬スル勘定又ハ歳出款項目ノ區別ヲ附ス

第四條　郵便事業ト他事業トニ共通ニ配置スル定員ハ別ニ定ムルモノノ外之ヲ共通定員ト謂ヒ一ノ事業ト看做ス

第五條　職員ノ俸給及給料定率ハ月額ヲ以テ逓信局區内ヲ通ジ官職別ニ之ヲ令達ス（本條ノ定率ヲ指定定率ト謂フ）

第六條　職員ノ昇給標準及雇傭人ノ初任給ハ別ニ定ム

第七條　左記各號ノ場合ニ於テハ臨時ノ雇員、特務雇員及傭人ヲ使用スルコトヲ得
一、第十一條ニ依リ他ノ局ヘ派遣シタル職員ノ補充ヲ要スルトキ
二、事務又ハ工事應援、他所委託工事、講習等ノ為派遣シタル職員ノ補充ヲ要スルトキ
三、職員ノ缺員、休勤又ハ缺務ニ依リ事務上支障アルトキ
四、事務臨時増加又ハ工事繁劇ノ為職員定員ヲ以テ處辨シ難キトキ

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

第二章　逓信局ニ於ケル経理

第八條　各局ノ職員定員ハ第三條令達ノ區別ニ從ヒ逓信局長之ヲ定ムベシ

但シ特定局職員ニ限リ左ノ區別ニ依リ定ムベシ

一、事務員（通信書記及事務員）　主査、庶務経理、其ノ他（事業別ニ區別セズ）

二、集配員　取締役、集配逓送、電報速達、休暇豫備

一人ニ満タザル職員ノ定員（判任官ヲ除ク）ハ一箇月當延人員ヲ以テ定ムルコトヲ得

期節的事務増加其ノ他必要アルトキハ層員及特務層員定員ノ一部ヲ期節定員ト為スコトヲ得

第九條　逓信局長ハ俸給及給料豫算経理上其ノ他必要アルトキハ令達定員ノ一部ヲ留置クコトヲ得（本條ノ定員ヲ留置定員ト謂フ）

第十條　逓信局長ハ職務ノ繼續ヲ圖ル為其ノ他必要アルトキハ歳出ノ同一款項目内ニ限リ左ノ範圍内ニ於テ事業別、職別及職務別定員ノ組替ヲ為スコトヲ得但シ組替ニ依リ給料定率總月額ヲ超ユルコトヲ得ズ

一、事業別　各事業相互間

二、職別　各職相互間

三、職務別　第三條ノ各職務ト其ノ職務ニ非ル同一官職相互間

四、普通局職員ト特定局職員相互間

第十一條　毎年時期ヲ限リ又ハ臨時ニ設置スル局ノ職員ハ便宜ノ局ヨリ派遣スベシ

期節ニ依リ増置スル職員亦同ジ但シ層員以下ハ成ルベク當該局ニ於テ採用スベシ

第十二條　逓信局長ハ職員ノ俸給及給料ヲ區内ヲ通ジ定員定率ニ依リ經理スベシ

第十三條　逓信局長ハ職長ノ俸給及給料ヲ第五條令達ノ區別ニ從ヒ揚定又ハ歳出ノ款項目ヲ異ニスル毎ニ經理スベシ但シ俸給及給料ハ歳出ノ同一款項目内ニ於テ夫々共通經理スルコトヲ得

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

第十四條　逓信局長ハ給料豫算額ヲ以テ左記各號ノ經費ヲ支辨スベシ

一、本務者ノ給料

二、臨時者ノ給料（第十六條第一項及第一號ノ臨時者ヲ除ク）

三、缺員欠勤不補充ニ伴フ常在員ノ報勞

四、産休手當

第十五條　判任官ノ俸給總額及前條各號ノ當該年度內支給總額ハ勘定又ハ歳出ノ款項目ヲ異ニスル等ニ夫々判任官俸給竝ニ給料豫算總額ヲ超ユルコトヲ得ズ

第十六條　給料豫算總額ヨリ第十四條各號ノ經費ヲ支辨シ殘額ヲ生ジタルトキハ逓信局長ハ之ヲ左記各號ノ費途ニ充ツルコトヲ得

一、第七條第四號ノ臨時者給料（既設臨時特務員給料ヲ原資トシテ使役スルモノヲ除ク）

二、現業員勤勉手當

三、賄費及現業事務臨設旅費

四、職員錬成關係費

五、局長交際費

逓信局長ハ前項費額ノ使用ニ付一部ヲ現業局長ニ委任スベシ

逓信局長ハ當該年度ニ於ケル物件費豫算ニ殘額ヲ生ジタルトキハ第一項各號ノ費途ニ充ツルコトヲ得

第十七條　逓信局長ハ定員原簿及給料整理簿ヲ備ヘ職員定員ノ配置及給料整理状況ヲ明ニスベシ

第十八條　逓信局長ハ第八條乃至第十條ニ依ル定員ノ異動及第十四條第十六條ニ依ル給料整理状況ヲ附錄様式ニ依リ報告スベシ

第十九條　逓信局長ニ於テ職員定員及給料整理ニ關シ施行細則ヲ定メ又ハ變更シタルトキハ遲滯ナク業務局長ニ報告スベシ

第二十條　逓信局所屬ノ局員以下ノ定員及給料整理ニ就テハ第三章ノ規定ヲ準用ス

第三章　現業局ニ於ケル經理

第二十一條　本務者トシテ配置シ得ル人員ハ別ニ定ムル場合ノ外令達定員ニ同ジ

第二十二條　特務局長ニ女子ヲ採用スル場合ハ令達定員三人ニ對シ女子四人ノ割合ニテ換算採用スルコトヲ得（本條ノ増加人員ヲ換算増加人員ト謂フ）但シ一人未滿ノ換算端數ハ四捨五入スベシ

局長ノ女子換算採用ハ遞信局長ノ定ムル所ニ依ル

第一項ノ女子換算採用ハ遞信局ニ於テ區内ヲ通ジ計理スルコトヲ得

第二十三條　休職又ハ休務者復職又ハ復務スル場合若ハ應召者・應徴者復歸スル場合ニシテ缺員無キトキハ缺員發生ニ至ル迄定員外本務者トシテ處理スベシ（本條ノ増加人員ヲ實行増加人員ト謂フ）

第二十五條　給料經理上其ノ他必要アルトキハ遞信局長ハ令達總定員ノ二割ノ範圍内ニ於テ實行人員ヲ減員スルコトヲ得

第二十六條　前各號ノ外各局ニ於ケル職員ノ定員及給料經理竝ニ臨時者ノ給料等ニ關シテハ遞信局長ノ定ムル所ニ依ル

附　則

第二十七條　特定局職員ニシテ簡易生命保險及郵便年金ノ事務ニ從事スル係員取扱費支辨ノ者ニハ本内規ヲ適用セズ

第二十八條　本内規ハ昭和十九年七月一日ヨリ施行ス

大正十二年七月庶第五九二號遞信局遞信官署職員定員定率經理内規及昭和十二年九月郵規第七一三號普通三等局職員定員定率經理内規竝ニ本内規ニ牴觸スル從來ノ通牒ハ本内規施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

49

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

附錄

職員定員異動報告凡例

一、勅定又ハ歳出ノ款項目ヲ異ニスル毎ニ各別ニ調製スベシ但シ本院主管局課同一ニシテ調製上便利ト認ムルトキハ一表ニ區別連記スルモ支ナシ

二、普通郵便局以上ハ左記ニ區別調製シ各下記ノ主管局課宛送付スベシ

遞信局職員（工務員、遞信手、機械工員、線路工員及傭人ヲ除ク）	官房秘書課
現業局郵便事業及共通事業所屬職員	業務局
仝　電信事業所屬職員（工務員ヲ除ク）	仝
仝　電話事業所屬職員（工務員ヲ除ク）	仝
仝　檢閲事業所屬職員	通信監督局
仝　保險年金事業所屬職員	貯金保險局
仝　爲替貯金事業所屬職員	仝
電信及電話事業所屬工務員、遞信手、線路工員及機械工員	工務局
傭人	總務局

三、定員事業別組替ハ組替ノ都度即報スルコト

四、傭人ノ定員異動報告ハ適宜ノ樣式ニ依ルベシ

様式第一號

普通局定員異動報告

	局所名	〃	〃	〃	〃	小計	留置定員
改正 書記							
書記補							
事務員							
計							
現在 書記							
書記補							
事務員							
計							
増減 書記							
書記補							
事務員							
計							

調整心得

一、本様式ハ判任官及雇員定員異動ノ場合ノ例トシ異動ノ都度提出ノコト

二、異動シタル局所名（又ハ部名）ノミヲ記載ノコト

三、主事ハ右傍ニ別記シ（主）ト冠記ノコト

四、職務定員ノ兼務者ハ（兼）ト冠記シ別掲ノコト

五、共通事業ハ主事、厚生主事、庶務會計、監視員、經理、等ニ區別シ異動シタル事務ノミヲ記載ノコト

六、主管局課ニ於テ定ムル事務別内譯ヲ附シテ令達シタルモノハ右ニ依リ報告ノコト

七、留置定員ハ異動シタル場合ノミ掲記ノコト

八、特務雇員ノ異動報告ハ本様式ニ準ジ作製ノコト

九、女子現在員及換算増加人員ノ報告ハ毎年三月一日及十月一日現在ニ依リ調査シ局別、事業別職別ニ内譯シ當月十日迄ニ提出ノコト

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

様式第二號

集配特定局定員經理狀況報告

區別	事務員 共通	事務員 郵便	事務員 電信	事務員 電話	事務員 貯金	事務員 計	電話事務員	集配員 共通	集配員 集配遞送	集配員 電報速達	集配員 休暇豫備	計
算出人員												
令達定員 (1)												
留置定員 (2)												
實行人員												
仝上内譯 配置定員 (1)ト(2)ノ差												
仝上内譯 換算增加人員												
仝上内譯 實行增加人員												
補充シ得ル缺員												

調製心得

一、本報告ハ定員異動報告ヲ兼タルモノトシ提出先ハ業務局郵務課トス

二、毎年三月一日及十月一日現在ニ依リ調査シ當月十日迄ニ提出ノコト

三、事務員ノ共通ハ專務主査及庶務經理ヲ集配員ノ共通ハ專務取締役ヲ記入スルコト

四、貯金ノ事務員ハ内勤外勤ニ區別ノコト

五、本省令達定員ノ異動ハ内譯書（件名、文書番號實施期日ノ表示ヲ要ス）ヲ添付ノコト

六、換算增加人員ハ内規第二十三條ノ人員ヲ實行增加人員ハ内規第二十四條ノ人員ヲ計上ノコト但シ事業別又ハ事務別内譯ヲ要セズ

52

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

様式第二號

集配特定局定員經理狀況報告

區別	事務員 共通	事務員 郵便	事務員 電信	事務員 電話	事務員 貯金	事務員 計	電話事務員	集配員 共通	集配員 集配遞送	集配員 電報速達	集配員 休暇豫備	集配員 計
算出人員												
(1) 令達定員												
(2) 留置定員												
實行人員												
仝上内譯 配置定員(1)ト(2)ノ差												
仝上内譯 換算增加人員												
仝上内譯 實行增加人員												
補充シ得ル缺員												

調製心得

一、本報告ハ定員異動報告ヲ兼タルモノトシ提出先ハ業務局郵務課トス

二、毎年三月一日及十月一日現在ニ依リ調査シ當月十日迄ニ提出ノコト

三、事務員ノ共通ハ專務主查及庶務經理ヲ集配員ノ共通ハ專務取締役ヲ記入スルコト

四、貯金ノ事務員ハ内勤外勤ニ區別ノコト

五、本省令達定員ノ異動ハ内譯書（件名、文書番號實施期日ノ表示ヲ要ス）ヲ添付ノコト

六、換算增加人員ハ内規第二十三條ノ人員ヲ實行增加人員ハ内規第二十四條ノ人員ヲ計上ノコト但シ事業別又ハ事務別内譯ヲ要セズ

53

樣式第三號

給料經理狀況報告（　　）（　　）營

區別	雇員	特務雇員	傭人	合計
給料豫算額(1)				
支給額(2)				
給料　缺員缺勤不補充ニ件フ定在員ノ報勞				
廢休手當				
(1)ト(2)ノ差額(3)				
物件費殘額(4)				
(3)ト(4)ノ計(5)				
右使用額(6)				
定員外給料				
現業員勤勉手當				
賄費及現業事務				
廳設旅費				
職員錬成保健費				
要員獲得費				
再差引殘額（(5)ト(6)ノ差）				
參考（年功加給、取締役給、應召者給料、從事員見習、換算增加）				

調製心得

一、勘定及歲出ノ款項目ヲ異ニスル毎ニ調製ノコト

二、業務費支辨ノモノハ普通局（含遞信局）ト特定局ト區別シ調製ノコト

三、給料豫算額ニハ樣式第五號ノ內譯書ヲ添付ノコト

四、給料支出額ノ欄ニハ內規第十四條第一號及第二號ノ支出額ヲ計上ノコト

五、定員外給料ノ欄ニハ內規第十六條第一號ノ支出額ヲ計上ノコト

六、本報告書ハ年一回トシ翌年度五月末日迄ニ總務局宛提出ノコト

七、從事員見習ハ特務雇員定員外給料ヲ、換算增加ハ女子特務雇員換算增加人員ノ給料ヲ計上ノコト

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

様式第四號

給料豫算額內譯書（　　）費

區別	令達定員ニ對スル定率額	機械線路工員土地割増給	年度初頭配算ノ臨時特務雇員給料	其ノ他 何々	其ノ他 何々	合計
雇員						
特務雇員						
傭人						
計						

備考

其ノ他ノ欄ハ本院ヨリ特ニ配給セラレタル豫算ヲ記入シ件名文書番號表示ノコト

遞信局通信官署職員定員定率經理内規改正ノ件

通牒案　　年　月　日

業務局長
總務局長
通信監督局長
工務局長
貯金保險局長
官房秘書課長

各遞信局長宛

中央事務ノ徹底的地方委讓ノ方針ニ即應シ今回雇傭人給料經理ヲ貴官ノ責任經理ニ改メ以テ庶務ノ簡素、敏活化、經費使用ノ效率化ヲ圖ルト共ニ實情ニ即シ變化ニ對處シ適切ナル業務ノ運營ヲ圖ル爲職員定員定率經理内規ヲ別冊ノ通改正スルト共ニ雇傭人給料定率改定方決裁セラル左記各項了知可然取計相成度

記

一、雇傭人給料指定々率

別紙第一號表ノ通改正シ昭和十九年七月一日ヨリ施行ス

二、職員ノ昇給標準及雇傭人ノ初任給

イ、昇給標準

判任官ニ就テハ昭和十八年三月六日秘第四八號雇傭人ニ就テハ昭和十九年三月二十六日通厚第一〇〇ノ一號通牒ニ依ル

ロ、雇傭人初任給

昭和十九年三月二十六日通厚第一〇〇ノ一號通牒ニ依ル

三、定員經理關係

イ、漫然タル實行人員ノ増加ハ實質的ニ定員ノ増加ト差異ナク豫算經理ノ安全ヲ脅カスベキヲ以テ各局ニ於ケル本務者トシテ配置シ得ル人員ハ原則トシテ令達定員ノ通トス尚内規ニ於テ例外ヲ認メタルハ

左ノ場合トス

イ、女子ノ換算増加採用（内規第二十二條）

ロ、休職又ハ休務者復職若ハ應召者、應徴者復歸ノ際缺員ナキ場合ノ本務者臨時増加（内規第二十三條）

ハ、内規第二十一條ニ於ケル「別ニ定メタル場合」

本件ハ現在女子挺身隊、國民學校卒業者ノ見越採用、電話事務員見習ニ付認メラレ居ルモ更ニ郵規第一八八號（一五、三、二九）ニ依ル従事員見習者ニ付テモ採用當初ヨリ定員外本務者トシテ配置シ得ルコトニ特ニ承認セラル

2.前項(イ)及(ロ)號ニ該當セザル實行増加人員ハ轉勤ニ依ルカ又ハ缺員發生或ハ増員ヲ機會ニ可及的速ニ整理スルコト

3.女子ノ換算増加ハ原則トシテ局ヲ單位ニ計理スルコトトセラレタルモ特殊ノ事情アル向ニ對シテハ區内ヲ通ジ其ノ換算増加總人員ノ範圍内ニ於テ適當ニ局別配置人員ヲ増減スルコトヲ得ルモノトス

本換算割合ハ遞信局工務部修繕工場ニ於ケル特務雇員ニモ準用シ得ルコト

雇員ノ女子換算増加ハ給料定率總月額ノ範圍内ニ於テ貴官限リ適當ニ割合ヲ定メ實行シ支ナキコト

4.實行人員ノ減員ニ就テハ半減倍過ノ觀念ニ趨リ實行人員ヲ著敷ク減少スルトキハ事業施設ノ極端ナル低下ヲ齎スベキヲ以テ之ヲ職別令達定員ノ二割ノ範圍内ニ止メタルモノトス尚現在ノ施設ハ低下シ得ル最低限度ト被認ニ付之ガ維持ニハ格段ノ努力ヲ拂ハレタキコト

定員配置標準施設標準ハ從來通ニ付爲念

5.定期勤勉手當及渡切費定員經費ハ實行人員ニ依ラズ令達定員ヲ基礎トシテ經理スルコト

6.判任官ノ增俸原資トシテノ特殊定員ハ留置定員トシテ處理スルコト

四、遞信手關係

普通局以上ニ配置ノ遞信手ハ現在内規第三條ノ區別ニ從ヒ令達シ居ル

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

處之ヲ通信手及特定局遞信手ト同ジク特務雇員ヨリ任用シ得ル定員制度ニ改メラル

右ニ關シ注意スベキ事項下記ノ通ニ付了知アリタシ

1. 遞信手ニ任用シ得ル定員ハ「事務」及「技術」ニ區別シ之ヲ更ニ遞信局及遞信官署所屬別ニ遞信局區內ヲ通ジ合遞ス

2. 遞信手ニ任用シ得ル定員ハ普通局及特定局相互間ニ於テ流用シ支ナキコト

3. 普通局以上ニ配置ノ遞信手ノ定員經理方法ハ通信手及特定局遞信手ニ同ジ

4. 現在普通局以上ニ配置ノ遞信手會遞定員ハ其ノ儘任用シ得ル定員トス

五、給料經理關係

1. 各局ニ於テハ現員現給ノ經理ヲ爲シ遞信局ニ於テハ區內ヲ通ジ給料總豫算額ニ依ル責任經理トシ給料豫算額ヲ以テ內規第十四條ニ定ム

2. [illegible]

ル經費ヲ支拂シタル殘額ハ遞信局長限リ自由ニ使用スルコト

2. 內規第十四條第一號本務者ノ給料ニハ年功加給、取締役給及應召者給料ヲ含マズ年功加給、取締役給及應召者給料ハ從來ノ通本院負擔トシ歲出現計ニ依リ豫算ヲ增額ス

3. 內規第十四條第二號臨時者ノ給料ニハ缺員缺勤及缺務ノ後補充者ノ給料、留置定員（判任官ヲ除ク）ノ原資ヲ以テ使役スル定員外臨時者給料、事務員及特務雇員ノ事務見習ノ爲採用シタル定員外臨時者ノ給料其ノ他選擧等本院ヨリ特ニ增額セラレタル豫算ヲ以テ採用シタル臨時者ノ給料ヲ含ム

4. 女子特務雇員ノ換算增加人員ノ給料、及特務雇員ヲ事務見習ノ爲採用シタル定員外本務者ノ給料ハ本院ヨリ所要額ヲ補給ス

5. 內規第十四條第三號缺員缺勤不補充ニ伴フ常在員ノ報勞ニ就テハ給與[illegible]科豫算ノ一部委任ニ關スル件通牒（一八六一、一八七三、一八二三郵規第八號、一八六九八管第六九八號、一一九八六、一八六七二三二郵規第三三六號遞業庶第一〇八號）要領ニ依リ算定シタル委任額程度ヲ以テ缺員缺勤ノ

不補充ノ爲當日賃擔增加シタル從事員ニ對シ勤勉手當ヲ以テ給與スルコトトシ現業局長ヘノ委任範圍ハ貴官ノ裁量ニ委任セラルルコトトナリタルニ就テハ各局ノ實況ニ應ジ可然取計アリタシ

6. 本務者ノ勤續年數增加等ニ因リ所定ノ昇給標準ニ依ル定期昇給原資經理困難トナリタル場合ハ各局ノ實行人員ヲ適當ニ減員シ又ハ增員原資ヲ遞信局留置ト爲シ昇給原資ニ充當スルコト

7. 俸給ノ殘額ニ就テハ從來通之ガ自由使用ヲ認メザルモノトス爲念

六、改正內規ノ解釋及注意事項

左ノ通ニ付了知ノコト尙疑義アラバ取纏照會スルコト

1. 第三條ニ於テ別ニ定ムルモノトハ通信手、通信手及雜務手定員並ニ工務局主管定員ノ如ク本條ノ方法ニ依ラザルモノヲ謂フ

2. 第四條ノ別ニ定ムルモノトハ檢閱事業ニ於ケル總檢查要員ノ如ク又檢閱事業專屬ノ取締役ノ配置ナキ場合ニ郵便事業ノ取締役ヲ檢閱事業トノ共通定員ト爲サザル如ク本條ノ方法ニ依ラザルモノヲ謂フ

電信及電話、貯金及保險等郵便事業以外ノ事業ニ共通ニ配置スル定員ハ共通定員ト爲サズ從來通各事業別ニ區分スルコト

遞信局吏員ハ全部共通定員ト看做ス

現業局ニ於ケル共通定員ノ種類ハ局長（鐵道郵便局長、電信局長及電話局長ヲ除ク）、課長（庶務課長及通信課長ニ限ル）、主事、主査、庶務會計、監視員、經理及取締役トス

3. 第七條ハ臨時雇員、臨時特務雇員及臨時傭人ノ使役根據ヲ一括取纏メタルモノトス

4. 第八條第二項ノ一人ニ滿タザル職員トハ一日一度未滿ノ集配又ハ遞送要員若ハ休暇豫備定員等ニシテ毎日使役ヲ要セザルモノヲ謂フ

第八條第三項ハ周年定員ヲ期節定員ニ換算配置シ得ル根據ヲ與ヘタルモノトス

5. 第十條ニ於テ職務別定員ノ組替ヲ認メタル處主事、主查及取締役ノ如キ監督者ノ配置ハ兎角多キニ流レ易キ傾向アルニ付職務定員ノ組

替ニ當リテハ實情ニ即應シ配置標準ヲ紊サザル樣注意スルコト

6.第十二條ノ解釋ニ就テハ左記ニ依ルコト

イ、款項目別俸給及給料總額ハ施行當日ノ款項目別俸給及給料定率總月額ヲ超ユルコトヲ得ズ

ロ、退官者（名譽昇任ノ者ヲ含ム）ニ對スル當月分ノ俸給及從軍後補充者ノ俸給給料竝ニ主事補ノ俸給ハ前號ノ俸給定率總月額內トス

ハ、休職者、應召者及法學士、工學士等ニシテ定員外ニ配置スル者ノ俸給ハ(ロ)號ノ俸給定率總月額外トス

應召者給料、女子特務雇員ノ換算增加ニ依ル本務者給料ノ如ク本院ヨリ特ニ補給スルモノハ(ロ)號ノ給料定率總月額外トス

7.給料累月殘額ハ第十七條第一項各號ノ費途以外ニ使用スルコトヲ得ザルコト

右殘額使用ハ一部ヲ現業局長ニ委任スルヲ要シ又物件費ノ殘額使用ニ就テハ現業局長ニ委任スルトセザルトハ貴官ノ自由決定トス但シ給料殘額及物件費殘額ノ使用ニ就テハ成ルベク廣範圍ニ現業局長ニ權限委任方配意アリタキコト

8.定期昇給、勤勉手當ノ期日及給與方法ハ從來ノ通トス

9.臨時者ノ給料標準ハ貴官ニ一任セラレタルモ本務者ノ採用ヲ困難ナラシメザル樣留意スルコト

10.特定局保險事務者ニハ本內規ヲ適用セザルモ待遇ニ關スル條項ニ限リ之ヲ準用スルコト

七、其ノ他ノ事項

1.第十九條ノ報告ハ每二十部ヲ添ヘ提出スルコト

2.改正經理內規ハ普通局ト特定局トヲ綜合統一シテ規定シタルモ貴官ニ於テ之ガ細則ヲ定ムルニ當リテハ普通局ト特定局ニ各別ニ規定シ支ナキコト

3.判任官俸給經理狀況及判任官定期增俸狀況ニ就テハ昭和十八年三月

六日秘第四八號様式ニ依リ増俸期毎ニ翌月十日迄ニ總裁官房秘書課
長宛提出スルコト
4 集配特定局ニ判任官（逓信書記）配置ニ付テハ別途通牒ス
5（豊原宛ニ限ル　集配特定局職員ニハ當分ノ間本内規ヲ適用セズ）

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

改正ノ理由及目的

現行遞信局遞信官署職員定員定率經理內規ハ大正十二年七月制定ノモノニシテ爾來事業上幾多ノ變遷ニ伴ヒ數次ニ亘ル改正ヲ經テ現在ニ及ベリ即チ昭和二年度ヨリ歲出豫算類費區別ヲ徹廢シ雇傭人給料ヲ遞信局長ノ責任經理ニ移スノ機會ニ給料經理ニ關スル重要規定ヲ改メ其ノ後遞信事業特別會計實施ニ際シ各事業間定員及負擔ノ均衡ヲ圖ル爲定員ノ事業別等組替ヲ許容シ亦給料經理ノ圓滑ヲ圖ル爲雇傭人給料共通經理ヲ認メタリ然ルニ昭和十二年度以降判任官ノ俸給及雇傭人ノ給料經理方ハ通牒ヲ以テ根本的ニ改メラレ且雇傭人規程ノ根本的改正竝ニ遞信手制度ノ設ケラレタル等經理內規ニ定ムル重要事項ハ殆ド非現行トナリタリ而シテ定員ノ經理方法モ幾多改正ヲ要スル點アルモノトス仍ツテ玆ニ從事員ノ全面的待遇是正ニ依ル俸給給料定率改定ヲ機ニ現行制度ニ再檢討ヲ加ヘ更ニ中央事務ノ徹底的地方委讓ノ方針ニモ即應シ別記ノ通經理內規ヲ改正シ雇傭人給料ヲモ遞信局長ノ責任經理ニ改メ以テ現地施策ニ機動性ヲ徹底セントスルモノナリ尙集配特定局定員定率經理內規ハ昭和十二年三等局制度改正ノ際單行內規トシテ制定セラレタル處本內規モ亦重要事項ハ殆ンド非現行トナリタルコト竝ニ普通局ト集配特定局トノ間ニハ職員定員ノ運用、給料經理方法ニ些シタル相違ナキニ付兩者ヲ同一內規ニ統一スルコトトセリ

第五ノ其ノ他

（一）定員制度

定員整理ニ付テハ経理上ノミナラズ、事業施設トモ密接ナル関係アルヲ以テ現業人員実行人員ノ増減員ニ付テハ必要最小限度ノ基準ヲ設ケ、之ニ拠ル以外ハ凡テ逓信局長限リ専決施行セシム

第一 本院ニ於ケル整理（定員整理ト事業施設ノ調整ニ関スル基準ノ設定）

漫然タル実行人員ノ増加ハ実質的ニ定員ノ増加ト差異ナク従来整理ノ実益ヲ脅カスベク又斗ク措置ノ観念ニ透リ実行人員ヲ若干減クハ少スルハ事業施設ノ運営ナル低下ヲ齎スベキヲ以テ此ノ間ノ調整ニ付一定ノ基準ヲ設クルコトトス

第二 逓信局ニ於ケル整理

一、定年制月期ノ範囲内ニ於テ逓信局長限リ左ノ事項ヲ専決施行セシム

但シ官吏定員ニ付テハ従令通定員ヲ増減員スルコトヲ得ザルモノトス

イ、各種事業ニ集中若ハ複雑化セル事業量ニ

ロ、各局ト局トノ定員

備考

事業別定員ハ各逓信局ノミナラズ各定局ニモ適用スルモノトス

職務定員ハ主事、主任、監視員、工事員ニ区分シ各経営場所ヲ認メルモノトス

級別組合ハ局員、通信事務員、人各級ヲ通ジ認メルモノトス

二 逓信局留保定員

逓信局ニ於ケル特殊又ハ臨時的業務ハ定員定率ニ依ル責任処理ナルヲ以テ其ノ原資ニ行詰リヲ生ズル場合ヲ慮リ斯ル場合ノ措置方法トシテ弾力的為ノ留保定員制ヲ採用スルコトヲ得セシム

第三 現業局ニ於ケル整理

一、実行人員ノ基準

「第一本院ニ於ケル整理」ノ方針ニ則リ各現業局ニ於テ実際使用スル人員ハ命令定員ノ範囲トシ左ノ例外ヲ設クルコトトス

ノ女子採用（採用ハ逓信局ヲ以テ承認シアルモノトス）

伴フ局長ニ女子ヲ採用スル場合命令定員三人ヲ四人ニ換算採用スルコトヲ認メ、必要アルトキハ逓信局区内ヲ通ジ整理シ得ルコトトス

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

雇員ニ女子ヲ採用スル場合ハ其ノ職給料定率總月額ノ範圍内ニ於テ遞信局長限リ自由ニ定メシム

尚女子ノ定員制ハ採用セザルコトトス

2 實行人員増加

イ、休職者復職
ロ、休務者復務
ハ、應召者復歸
ニ、應徵者復歸

シテ缺員ナキトキ缺員發生迄本務者ノ臨時増加トシテ處理ス

3 從事員見習

現在通牒ニテ女子挺身隊、國民學校卒業者ノ見越採用及電話事務員見習ヲ定員外本務者トシテ取扱ヒ居ル處同理ニ依リ從事員見習制度ニ於ケル見越採用者モ定員外本務者トシテ取扱フコトトセリ

4 實行人員ノ減員

給料經理上ノ要請ニ基ク場合又ハ計畫的事業施設ノ低下トナラザル場合（各職別合算定員ノ二割ノ範圍内）ニ限リ認ム

第四 其ノ他ノ事項

一、遞信手 普通局以上ニ配置ノ遞信手ハ現在純粹ノ定員制度ナルモ之ヲ任用定員ニ改ム

二、特定局保險指定定員ニハ本内規ヲ適用セズ

三、期節定員ノ根據ヲ挿入（從來ハ通牒ニテ規定ス）

四、集配特定局ニ通信書記配置ニ付テハ別途經伺中トス

（二） 俸給及給料經理關係

俸給ハ現在主事補ヲ除キ遞信局長ノ責任經理ナル處本改正ニ於テハ集配特定局ニ通信書記配置ヲ機ニ總テヲ責任經理ニ改メルモノトス

給料經理ニ付テハ現業局ニ於テハ所定ノ初任給及昇給ニ依リ現員現給ノ經理ヲ爲シ遞信局ニ於テハ區內ヲ通ジ給料總豫算額ニ依ル責任經理トシ給料豫算殘額ハ遞信局長限リ自由ニ使用セシム

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

第六 本院ニ於ケル経理

一、給料定率 本院ニ於テ設定ス 而シテ之ガ設定ハ給料経理規程ヲ適用シ行詰ヲ生ズル虞アル場合行フモノトス

二、初任給及昇給標準 現行通本院ニ於テ決定ス但シ臨時者ノ給料標準ハ通信局長ヲシテ定メシム

第七 通信局ニ於ケル経理

通信局ヲシテ事業経営ニ責任ヲ負ハシムル反面其ノ活動ニ相当自由裁量ノ余地ヲ与ヘ給料経理ニ関スル責任ヲ自覚セシメ以テ経済的ナル経営ノ運用ヲ図ルヲ要点ト認ムルヲ以テ定員定額ニ依ル責任経理トス。依テ給料予算ヲ以テ支弁スベキ経費ヲ明示シ之ガ支出額ハ予算額ヲ超過セザルヲ限度トシ給料予算ノ範囲ハ通信局長ノ自由使用ト定スモノトス

一、給料予算額（本院ヨリ配布額）

1. 所轄定員ニ要スル定率額
2. 各校工員及線路工員ノ土木官増額
3. 其ノ他経ニ本院ヨリ補給スル額

イ、臨時召集者給料（実員ノ相当額）

ロ、従事員見習等ノ見越採用

ハ、女子特務雇員換算増加人員ノ給料

ニ、其ノ他（年末首、選挙等）

二、給料予算ヲ以テ支弁スベキ経費

1. 本俸者給料
2. 臨時者給料

イ、定員外臨時者ノ給料

ロ、定員定員ヲ原則トスル臨時者

ハ、一ノ3該当ノモノ

3. 本俸者休務不補充ニ伴フ常傭員ノ給料
4. 超勤手当

三、給料予算外経費

1. 定員外臨時者給料（主トシテ臨時事務ノ増加）
2. 臨時手当
3. 諸費（事業費等）
4. 通信員旅費等

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

5、委員旅行費

給料予算科目ハ逓信局ニ於テ一括トシテ計理スルモノナルガ一部ハ現在該現業局長ヲシテ専決使用セシムルモノトス

尚該年度ノ物件費等ノ予算科目ヲモ給料予算科目ト併セ本件経費ニ充ツルコトヲ得セシムルモノトス

第三、現業局ニ於ケル経理

從來定員定率経理ノ結果トシテ非難セラレタル大ナル部分ハ現業局毎ノ固定経理ニアリタルヲ以テ現業局ニ対シテハ一定基準ノ下ニ現員現給ノ経理ヲ許サシムルモノトス

1、初任給及昇給　本院所定ノ基準ニ從ラシム

2、欠員欠勤不補充ニ伴フ常在員ノ勤労増加ニ対シテハ現在経費該局長ヲシテ報労セシムルノ途ヲ存置ス

参考

定員定率經理ト現員現給經理ノ比較

一、定員定率經理

昭和十二年五月迄遞信省ニ於テ採用シタル方法ニシテ所謂責任經理トス

1、經理ノ内容

イ、現業局ニ於ケル經理

雇傭人給料支給日額（缺員補充ノ準備額ヲ含ミ臨時者ヲ除ク）ハ給料豫算日額（定員ト定率トノ積）ヲ超過セザルヲ鐵則トシ定員ノ實行増減初任給及昇給ニ關シテハ大体當該局長ノ自由裁量トシ尚遞信局長ハ給料殘額ノ一部ノ使用ヲ現業局長ニ委任ス

ロ、遞信局ニ於ケル經理

通達ヲ受ケタル給料豫算額（區内ヲ通ジタル定員ニ定率ヲ乘ジタルモノ）ヲ以テ給料及別ニ指定スル一定ノ經費ヲ責任ヲ以テ經理ス

玆ニ一定ノ經費トハ當初ハ年功加給、取締役給、在職退職慰勞手當、歸休手當、定員外雇傭人給料（傭人ニ付テハ傭人料トシテ本省ヨリ配算セラレタル原資ニテ使役シタルモノヲ除ク）、年末首施設、福利施設及臨時勤勉手當ナリシモ特別會計實施以來年功加給、取締役給、退職手當及年末首經費ニ付テハ別途豫算ヲ確立シ給料殘額ニ依存經理セシハ吏員定員外給料、賞給手當、福利施設及勤勉手當臨時増額ノ經費ノミトナリタリ

乙、長所

イ、豫算ノ經理安全ナリ

簡易ナル規定又ハ運用上ノ手加減ヲ以テ經費ノ膨張ヲ抑壓シ得ルノミナラズ責任ヲ以テ經理セシムル關係上經費ノ使用ハ經濟的トナリ豫算ノ經理安全ナリ

ロ、給与經理ノ本旨ニ合致ス

本來給料殘額ハ其レヲ生ゼシメタル局所ノ従事員ニ對シ還元ス

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

ルヲ本旨トスルモノニシテ定員定率経理ハ之ノ本旨ニ合致ス

ハ、現業局長ニ自由裁量ノ余地ヲ與フ

給料経理ニ責任ヲ課スル反面初任給及昇給ニ相當ノ權限ヲ與ヘ又實行人員ノ増減或ハ臨時者、休職者ノ使役ニ周到ナル注意ヲ喚起シ雇傭人ノ人事ヲ一任セル點ト相俟テ洵ニ妙味ノ存スル所ナリ

3.缺點

イ、現業局間ニ待遇ノ不均衡ヲ招來ス

現業局別ノ雇傭人平均勤續年數ノ相違（異動及増員ノ多寡ニ起因）ニ因リ昇給原資ニ貧富ノ差ヲ生ジ之ガ影響シテ遞信局間ニ累月幾發生額ニ差ヲ生ジ之ニ依ツテ支給セラルル勤勉手當及福利施設ニ厚薄ノ差ヲ生ズルヲ免レズカカル局間ノ不均衡ハ從事員ノ士氣ニ惡作用ヲ及ボシ勞務管理上困難ナル問題ヲ惹起シ易シ

ロ、實行上不統制ヲ招キ易シ

現業局長ニ與ヘラレタル自由裁量ノ範圍ハ相當廣キヲ以テ局長ノ方針如何ニ依リ局間ハ勿論同一局ニ於テモ不統制ニ流レ易シ

二 現員現給経理

現在遞信院ニ於テ採用シ居ル現員現給経理ニ就キ之ガ内容等ヲ示セバ次ノ如シ

1.経理ノ内容

イ、現業局ニ於ケル経理

新規採用者ハ標準初任給ヲ以テ補セシメ其ノ後ノ昇給ハ一定ノ標準下ニ遞信局ニ於テ統制シ且實行人員ノ増加ニ制限ヲ設ケタル現員現給ノ経理ニシテ從來ノ如ク計算額ヲ示シテ責任ヲ負擔セシムル経理本來ノ實體ヲ離レ比較的單純ナル會計及給與事務ノ處理ニ終リ給料計算使用ニ直接利害關係ヲ有セシメザルモノトス

ロ、遞信局ニ於ケル經理

前項ニ依リ現業局ニ於テ處理スル會計及給與事務ヲ統轄スル程度ニ止リ遞信局長ノ責任經理ナル態様ハ殆ド喪失スルニ至リタリ

卽チ雇傭人給料豫算額ヲ以テ次ニ揭グル義務的經費ヲ支辨シタル殘額ノ使用ハ一切本省ノ統制ニ服セシム

A、本務者給料

B、缺員缺勤補充ノ臨時者給料

C、定員外雇員給料

D、令達定員ヲ直接其ノ原資トスル定員外特務雇員及傭人給料

E、廢休手當

右經費ノ外當初ハ普通局豫算額ノ千分ノ二ヲ勤勉手當及福利施設ニ使用セシメタルガ現在ハ之ヲ廢シ現業員ノ缺員缺勤ニ依リ生ズル給料殘額ノ一定額ヲ勤勉手當、賄費、職員錬成保健費等ニ使用セシム

2 長所

イ、各局間給與及施設ノ均衡ヲ得

全國的ニ初任給及昇給率ヲ統制シ且勤勉手當ハ本省ニ於テ統制按排スルヲ以テ全國的ニ均衡ヲ得ルコトトナル

卽チ定員定率經理ノ缺點トスル處ハ現員現給經理ニ於テハ長所トナルモノトス

ロ、給與特ニ昇給ノ局別不均衡消失ハ從事員ノ前途ニ光明ヲ齎シ延ヒテハ業務運行ノ圓滑ヲ期待シ得

3 缺點

イ、豫算經理ノ安全ヲ期シ難シ

従來經費ノ膨脹ヲ阻止シタル規定上及實行上ノ制限ガ緩和セラレタル爲特ニ遞信局ニ於テハ給料殘額ニ直接ノ利害ト責任トガ薄キ關係上不經濟ナル支出ヲ招來シ易ク豫算經理ノ安全ヲ期シ難シ

ロ、現業局側ヨリ看ルニ臨時者及休暇者ノ使役ニ要シタル拘束ナク且使役セザルモ直接其ノ經費ガ還元セラレザル爲不經濟ナル使役ヲ招來スル傾向ニアルコト

ハ、遞信局ニ於テ豫算經理ニ對シ興味ヲ喪失ス

雇傭人給料豫算ノ使用ニ關シ各種ノ制限ヲ附セラレ恰モ支拂原資トシテ遞信局ニ委託セラレタル本省ノ豫算ナルガ如キ觀ヲ呈シ且給料殘額ハ必ズシモ全額還元セラレザルヲ以テ直接ノ利害ナク遞信局ニ於テハ其ノ豫算經理ニ際シ興味ヲ削減シ給與ニ對シテハ「本省ガ何ントカシテクレル」ナル責任ナキニヨ

所謂親ガカリノ觀念ヲ益々助長ス

因ニ右缺點ヲ幾分ナリトモ緩和シ且ツハ缺員缺勤ニ因ル從事員ノ負擔増加ニ對シ直接且實情回避ノ勤勞ヲ爲ス等給料豫算ノ[illegible]委任シ居ルモノトス

雇傭人給料實行單價表

昭和十八年十二月一日現在　厚生課

區分	事務員（遞信局）	事務員（普通局）	事務員（特定局）	工務員	技術員	通信員	電話主事補	電話事務員（普通局）	電話事務員（特定局）	局長、[illegible]局長	自動車運轉手	[illegible]（內勤）	[illegible]（外勤）	集配員（普通局）	集配員（特定局）	[illegible]工員	線路工員	給仕	小使	乘務手	技工	水手	無集配特定局定夫	通信手
東京	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]		[illegible]	[illegible]
名古屋	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	-	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]		[illegible]	[illegible]
大阪	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
廣島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]		[illegible]	[illegible]
松山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	-	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]		[illegible]	[illegible]
熊本	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]		[illegible]	[illegible]
新潟	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]		[illegible]	[illegible]
仙台	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	-	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]		[illegible]	[illegible]
札幌	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]		[illegible]	[illegible]
臺灣	[illegible]	-	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	-	-	[illegible]	-	[illegible]	[illegible]	-	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]		-	-
平均	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]		[illegible]	[illegible]

71

裏面白紙

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

一 吏員勤勉手當指定々率表（一八、一二、一）總務局厚生課

區別	東京	名古屋	新潟 廣島 松山	大阪	熊本	仙台	札幌	豐原
書記主幹	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	-
技手（除試驗技手）其他 壹勤	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
技手（除試驗技手）其他 日勤	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵便檢閱官補	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
試驗技手	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	-
書記補 壹勤	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
書記補 日勤	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
事務員 壹勤	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
事務員 日勤	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
工務員	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電話主事補	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電話事務員	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
組長、機關長	[illegible]	仝上	仝上	仝上	仝上	仝上	仝上	-
通信員	[illegible]	仝上	仝上	仝上	仝上	仝上	仝上	-
煖房技術員	[illegible]	仝上	仝上	仝上	仝上	仝上	仝上	-

「註」

一、右傍ハ一ヶ月當換算額左傍ハ一期當定率トス

二、鐵道郵便局吏員中庶務會計及内勤又ハ外勤ハ「壹勤」譯固定駐在及内勤中日勤スルモノハ「日勤」定率ニ依ルモノトス

三、通信局職員中調査事務ニ從事スル者ハ「壹勤」定率ニ依ルモノトス

裏面白紙

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

(二) 将務届員以下勤勉手當指定々率　（各逓信局同率トス）

イ、各逓信局（豊原ヲ除ク）

區別		月額
一、逓信手（乗配）乗配員	共通郵便電信事業所屬員	五、七〇〇圓
	其ノ他	二、七〇〇
二、技術ニ従事スル逓信手機械工員線路工員		五、七〇〇
三、傭人	技工	二、〇〇〇
	定夫	二、〇〇〇
	操機手	二、〇〇〇
	小使	二、〇〇〇
	給仕	一、〇〇〇

ロ、豊原逓信局

區別	月額
一、郵便[illegible]	[illegible]
二、[illegible]	[illegible]
三、線路[illegible]員	一一、[illegible]〇〇
四、機械工員	一三、六〇〇

昭和十九年度新規施設事項中事項別掲上人員調書

事項別	普通局 記	普通局 補	普通局 員	普通局 集	普通局 計	集配特定局事務員	無集配特定局事務員	合計	備考
一 般増員									
為替貯金事業									
積立貯金取扱	一八	一〇	三一〇	八五	四二三	一六七	—	五九〇	年度内施行六ヶ月
貯蓄券〃	八	五	二三二		二四五	六五九	九四二	一、八四六	
國債貯金〃	六五	二四	一九〇		二七九	七六〇	七六五	一、八〇四	
特定局外勤員充當						二五一	一八一	四三二	現在二部會ニ付一人配置ノ處一部會一人宛配置スルモノトス
普通貯金取扱	三八	一八	五七二		六二八	一、四一六	二、〇〇〇	四、〇四四	
振替貯金〃	一二	六	二一七		二三五	一二〇	一七一	五二六	
國庫金〃	三	—	三八		四一	四五	四一	一二七	
郵便切手〃			△八		△八	△四三	△六〇	△一一一	
計	一四四	六三	一、五五一	八五	一、八四三	三、三七六	四、〇四〇	九、二五九	

事項別	普通局 記	普通局 補	普通局 員	普通局 集	普通局 計	集配特定局事務員	無集配特定局事務員	合計	備考
保険年金事業									
取扱數量増加	一六二	九二	一、二九六	一、五〇〇	三、〇五〇	一、五三三	二、六二三	七、二〇六	
同上中四月十日増員済	一〇〇	一〇〇	八〇〇	一、〇〇〇	二、〇〇〇	—	—	二、〇〇〇	
差引増員見込	六二	△八	四九六	五〇〇	一、〇五〇	一、五三三	二、六二三	五、二〇六	
普通局増置及集配特定局ヨリ普通局ニ改定									
普通局増置（四局）									
為替貯金事業		四	八	四	一六			一六	年度内施行三ヶ月
保険〃		四	一二	二〇	三六			三六	
計		八	二〇	二四	五二			五二	
集配特定局ヲ普通局ニ改定（三〇局）									
為替貯金事業		三〇	九〇	三〇	一五〇	△一二〇	—	三〇	年度内施行六ヶ月
保険〃	三〇	三〇	一五〇	二四〇	四五〇	—	—	四五〇	
計	三〇	六〇	二四〇	二七〇	六〇〇	△一二〇	—	四八〇	

無集配特定局増置（二〇〇局）									
爲替貯金事業							一一〇	一一〇	年度内施行六ヶ月
繰越施設									
普通局増置（一局）									
爲替貯金事業		三	六	—	九			九	年度内施行四ヶ月
保険〃		一	一一	一二	一五			一五	
計		五	一七	一一	二四			二四	

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

昭和十九年度待遇是正ニ要スル原資捻出ニ関スル件

（一九、二、一九）

貯金保険局業務課

一、一千万円ノ不足ニ対シ総務局主計課自体ニ於テハ便宜捻出シ又ハ事業勘定ニ依リ補填セシムル決定ナルヤ金額ニテ提示シアラザルモ

二、貯金保険局ナルハ二二〇万円乃至二五〇万円（年度内額ニテ）ヲ捻出スル見込デアル

イ、算出

費目別	捻出ヲ要スル額	合理定員ノ割合	算出額	査定額	備考
爲替貯金		一三五四	一三五万円	一三五乃至二〇〇万円	現定員総定員二八万人ニ対シ五七九三二人
保険年金		〇八一四	八一	八五乃至五〇	二二七八一人
計	一、〇〇〇万円	二一六八	二一六	二二〇乃至二五〇	
査定		二二	二二〇		

ロ・恩給関係負担額

区別	十九年度成立予算額	控除額	差引	前同上五割査定額	備考
恩給納金	一三七一三九四五	六八〇八三五三	六九〇五五九二	三四五二七九六	三四五
保険年金	八九七二二五六	六六八六一一二	二二八六一四四	一一四三〇七二	一一四
計	二二六八六二〇一	一三四九四四六五	九一九一七三六	四五九五八六八	四五九

三、負担ノ方法トシテハ新規成立額ノ割合デ行フノハ適切デナク既定会
査定額ノ割合デ一千万円ヲ按分スベキデアル

昭和十九年度待遇是正ニ要スル原資捻出ニ關スル件

（一九、二、一八）

貯金保險局長説明

本日閣議セラレダル通信事業特別會計第三部幹事會ニ於テ十九年度從業員待遇是正並緊急事項トシテ三千九百萬圓ノ計畫ヲ略々確定セル處之ニ對スル豫算成立額三千萬圓ハ實行豫算ニ比シ約一千萬圓ノ不足ヲ生ズルヲ以テ之ガ財源ハ各事業局ニテ負擔スルコトトシ大體新規成立人件費ノ五箇程度ヲ捻出充當シ待遇充實ノ實施ヲ圖ラレタキ旨經理局主計課長ヨリ申出アリタルモノトス

貯金保險事業ノ現業員ハ時局下ニ於ケル貯蓄募集ノ増強並之ガ維持ニ不眠不休ノ努力ヲ傾倒シテ居リ長期活動力保持及保險維持ノ觀點ヨリ十八年度ノ現状ヲ負擔限度ト考ヘラレル從ッテ新規成立人員ノ五箇捻出ハ到底不可能ニシテ局務上多大ノ影響ヲ來シ勤務時間ガ著シク増長スルノミトラズ而モ他事業從業員ニ比シ恐ラク最長ノ勤務トナルヲ免レザル實情ナリ然シナガラ實際上之ニ應ジ待遇ノ充實ヲ確保シ得ルトナラバ他事業ト同一歩合ニテ財源捻出ヲ行フモ蓋シ止ムヲ得ザルモノトスルガ左記事情ヲモ考慮シ二百五十萬圓以下ニテ適當ニ捻出スルヲ妥當ト思料セラル

一、昭和十九年度官營貯蓄ノ増加目標額ハ豫算ノ決定ニ比シ著シク増徴ヲ豫想セラレ貯金ノ新規申込受付及保險年金ノ新契約募集ハ最近ノ部外協力情勢ノ推移ヨリ觀ルモ一層困難ナルヲ觀察セラルルコト

一、郵便局外務員ノ女子代替及應召從業員轉出ノ現状ヨリ貯蓄募集能力ハ甚シク低下ノ傾向ニアルコト

一、外勤活動ノ強化及女子使役對策トシテ一層職務施設及從業員ノ指導教養上適當ナル施策ヲ考究實施ヲ要スルコト

一、退職貯金ノ取扱高及保險年金ノ受持契約件數激減ハ從業員ノ轉退職

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

移動ト相俟ッテ最近著シク在籍員負擔過重ヲ來シツツアリ加フルニ異動頻繁ヲ考慮スルトキハ略ト相當ノ短期時間ハ犠牲セラルルヲ以テ增員必至ノ實情ニアルコト

新規成立人員ノ内判任官定員擴張ハ五割ヲ配置シタル計台

イ、監督官廳事務

管理局　十九年度ノ配當割合六割（十八年度ノ八割ニ比シ二割負擔過重トナル）

特定局　六割（一割五分ノ負擔過重トス）

ロ、保險事業

普通局

支　局　六割（二割）

特定郵便局　五割（十八年度ノ七割ニ比シ二割負擔過重トス）

一、待遇充實ニ要スル經費ノ負擔ハ各事業間ノ均衡ヲ圖ルヲ要ス新規成立額ヲ基準トシテ負擔ヲ定ムルハ妥當ニ非ズ爲替貯金、保險年金事業ハ數次ノ待遇改善ノ財源當ニ無シ新規成立額多キヲ理由トシ當ニ過重トル負擔ヲ課ラレ來リ延テハ之ガ事業ノ發展ト貯蓄使命、従業員ノ勤務上ニ累及ボス影響尠カラザルコト

一、保險募集者（特定局取扱費支辨）ノ待遇是正費ニ相當多額ノ經費ヲ要スル處普通局人件費ヲ若干削リ充當ノ外途ナキニ付保險事業ニ於テハ負擔スベキ財源少キコト

一、十九年度增員ニ要スル要員確保ニ付テハ總ユル手段ヲ盡シ採用シ得ル見込トルコト

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

参考

十九年度新規成立貯蓄額ノ五倍額

貯金

年度内額　三、四五二、七九六圓

保険

年度内額　一、一四三、〇七二圓

年額　・

合計

年度内額　四、五九五、八六八圓

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp